



# 男女共同参画推進委員会

## 男女共同参画社会に向けて

安中市男女共同参画推進委員会委員

須賀 智恵子

このたび、平成26年度より公益社団法人群馬県看護協会安中地区支部の代表として安中市男女共同参画推進委員会に参加させていただき、男女共同参画についてさまざまな方の考えを聞き、大変勉強になっております。



今回、市と委員会が主催した男女共同参画に関する作文コンクールの審査にあたり、高校生や中学生の応募作文を読む機会をいただきました。これからの将来を担う若い世代が、学校生活や家庭生活の中において、男女共同参画について感じていることや意見を持っていることがわかりました。中でも一番身近な家庭においては、近年共働きが家庭が増えています。子

どもたちが家庭内での両親の役割を見ていて、そこから男女共同参画について学んでいることがうかがえました。

私も看護職として、看護師の免許を取得してから現在まで働いています。これには、子育ての支援制度のほかに家族や職場の方々の理解と協力があつたからと思っています。

男女の役割分担（それぞれでなくてはできないこと）もありますが、男女共同参画は、「男だから」、「女だから」ということではなく、視点を個人として捉えて、お互いの立場を理解し、尊重し協力し合うという意識を持つことから始まっていくと思います。

それが、家庭や学校生活、職場から始まり、若い世代からも男女共同参画に対しての意識が高まることで、男性も女性もひとりの人間として能力が発揮できる男女共同参画社会の実現へつながっていくのではないかと考えます。

## 第2回男女共同参画に関する作文コンクールの入選者が決まりました

市と安中市男女共同参画推進委員会では、昨年度に引き続き男女共同参画に関する作文を募集しました。家庭や地域、学校や職場などで、女性も男性も皆いきいきと暮らしていくために、日頃から思っていること、感じていることなど、さまざまな思いが寄せられました。高校生・一般の部、中学生の部、合わせて59点の応募の中から、審査の結果、次の方々が入選されました。

最優秀賞および優秀賞の作文は、後日リレー・エッセイのコーナーに掲載する予定です。

### ■高校生・一般の部

|      |               |
|------|---------------|
| 最優秀賞 | 東崎 悠乃 (西横野地区) |
| 優秀賞  | 島田 直弥 (安中地区)  |
| 入賞   | 高橋 裕太 (白井地区)  |

### ■中学生の部

|      |                |
|------|----------------|
| 最優秀賞 | 齊藤 侑夏 (安中一中3年) |
| 優秀賞  | 平柳 楽人 (安中一中1年) |
|      | 佐藤 理 (安中一中3年)  |
|      | 長尾 友香 (安中一中3年) |
| 入賞   | 櫻井 瞳 (安中二中1年)  |
|      | 小林のぞみ (安中二中2年) |
|      | 中島 蘭 (安中二中3年)  |

## 女性の悩み「とらいあんぐるん相談室」をご活用ください

ぐんま男女共同参画センターでは、女性を対象とした相談業務を行っています。

家庭の問題のほか、女性の自立や能力の発揮、性差などの問題に悩んでいる女性のかた、お電話ください。専門の相談員が、あなたの不安や悩みをお聞きします。

相談は無料で、秘密は厳守します。

△相談専用電話番号 ☎027-224-5210

△相談日・時間

火～金曜日 午前9時～正午 午後1時～4時

土・日曜日 午前9時～正午

※年末年始、祝日はお休みです。

月曜日が祝日(振替休日含む)にあたる週は、直後の平日がお休みになります。

△お受けできる相談内容

「家庭生活における家族間の役割や協力関係」、「女性の自立や能力の発揮」、「性差に関する悩み」などの相談



問合せ▶☎企画課女性政策係 (☎内線1021)